

りんご病(伝染性紅斑)

<どんな症状>

両側や片方の頬が真っ赤になり、軽く痛んだりかゆがったりします。1~2日たつと腕や太ももの外側、おしりにも赤い紅斑がでます。1~2週間で次第に消えていきます。

<どんな病気>

ウイルスで感染するとおきる病気で3歳から中学生ぐらいに多い病気です。7~8年の周期で流行することがあります。潜伏期間は1~3週間。りんご病は軽い病気ですが、妊娠初期の人が感染すると早産や流産しやすくなったり、胎児が貧血の病気になる確率がたかくなったりするので注意が必要です。妊娠中に上の子どもがりんご病にかかったときは、まずはお医者さんに相談しましょう。

<手当て>

特別な治療をしなくても4~5日で頬の赤みは消えます。入浴したり、からだをこすったり、日光にあたりたりすると発疹がひどくなり、一時的にかゆみが強くなることもあります。

